



## 目次

令和2年第2回臨時会	2
令和2年第4回定例会	2
総務委員会審査	3
議案ピックアップ	4
審議結果一覧	6
意見書	7
一般質問	8
議会の豆知識	11
議会日誌・編集後記	12

## 第3こども園より

子どもたちの元気な笑顔に包まれて、  
日々楽しく過ごせる今に感謝しています。

## 第2回臨時会

第2回臨時会が11月30日に開催されました。  
報告1件、令和2年度川辺町水道事業会計補正予算の専決補正1件、人事院勧告に準拠して川辺町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例、令和2年度一般会計ほか3件の特別会計補正予算が承認・可決されました。



### 「人事院の給与勧告」とは？

職員に対し、社会一般の情勢に適応した適正な給与を確保するため、国家公務員の給与水準を民間企業従業員の給与水準と均等させること(民間準拠)を基本に勧告を行っています。

地方公務員の給与も原則、これに沿って変更されます。

## 一般会計予算 1億5千313万7千円を増額補正



## 第4回定例会〔12月定例会議〕

令和2年第4回定例会が12月4日から16日までの会期で開催され、「川辺町と美濃加茂市との定住自立圏の形成に関する協定を変更することについて」をはじめ、条例の制定案件1件、条例の一部改正案件3件、令和2年度各会計の補正予算案件が審議され、いずれも可決されました。

最終日16日には、発議1件が追加上程され、原案のとおり可決されました。





# 総務委員会審査

12月定例会に上程された10件の議案は総務委員会に付託され、12月4日から2日間の日程で審査が行われました。

委員会に付託された議案について、各課から説明を受け、質疑応答・必要書類の提出を求め審査を進めました。

審査に当たっては、延べ29件余りの質疑応答が行われ、12月7日に討論・採決を行った結果、審査に付された全ての議案について、全会一致で可決すべきものと決定しました。審査における主な質疑応答は次のとおりです。

## 令和2年度川辺町一般会計補正予算(第5号)について

**Q** 英語指導助手(ALT)派遣業務の概要とコロナ禍による影響、また来年度の人材確保について伺います。

**A** ALTは、「生きた英語」を生徒たちに学ばせるため、小中学校に派遣され、英語授業や教材作成など、語学に関わる授業全般を補助します。

今年度は、コロナ禍の影響により、授業は2カ月遅れとなりましたが、感染予防対策を徹底しながら進めています。また、ALTの人材確保については早めに派遣事業者と準備行為をすることで、より良い人材を確保したいと考えています。



ALTによる授業の様子

**Q** ふるさと納税は、川辺町第5次総合計画に掲げる5つの方針に基づき、寄附者の意向に沿って、各種事業に活用することとなっているが、反映されているか伺います。

**A** ふるさと納税は、寄附申込みをしていた際に寄附者が寄附金の用途を指定します。町は、翌年度その意向に沿うよう各種事業の財源として活用しています。

**Q** 下麻生地区でポケットパークの整備が進められているが、他の地区においても整備する計画があるのか伺います。

**A** 現在、下麻生地区においてモデル的に整備を進めていますが、整備に当たっては、施設管理等の幾つかの条件があります。よって、地域から要望があれば、地域の皆さんとワークショップを開催するなど調整していきたいと考えています。

## 川辺町下水道事業会計補正予算(第4号)

**Q** 下水道管への不明流入水により、流域下水道維持管理負担金が増額となっているが、原因について伺います。

**A** 不明流入水には、次の3つが考えられます。①一定の水位にある地下水が入る場合 ②雨天時の地下水位上昇に伴い管路やマンホールの継ぎ手から入る場合 ③雨が降った時に地表(汚水枳)から入る場合があります。

今回は、特に7月の降雨による地表からの流入水が一番大きいと推測します。

一般家庭などの公共汚水枳の蓋が破損していないかパトロールを実施するほか、各ご家庭で蓋が破損していないか確認していただくよう広報誌などで周知しています。



正常な汚水枳



破損した汚水枳

# 議案ピックアップ

臨時会で審議された案件の中から、条例案件1件、各会計補正予算、定例会で審議された案件の中から、条例案件2件、各会計補正予算をピックアップして詳しく説明します。

## 第2回臨時会

### PICK UP 1 条例案件

#### 川辺町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

令和2年人事院勧告に伴い、職員・議会議員・町長・教育長の期末手当を年間0.05月分を引下げるため、各条例を改正しました。

- ・川辺町職員の給与に関する条例
- ・川辺町議会議員の議員報酬及び期末手当に関する条例
- ・川辺町長等の給与に関する条例

### PICK UP 2 各会計補正予算

一般会計では、人事院勧告に伴う人件費の減額補正等が行われました。

#### 一般会計補正予算(第4号)の内容

- ◆歳出
  - ・人件費(▲194万9千円)
  - ・介護保険特別会計操出金(▲6千円)
  - ・下水道事業補助金(▲8万5千円)
- ◆歳入
  - ・財政調整基金繰入金(▲204万円)

#### 【その他特別会計補正状況】

会計名	補正額
介護保険	▲3万円
水道事業	▲4万2千円
下水道事業	▲8万5千円



## 第4回定例会

### PICK UP 1 条例案件

#### 1 川辺町議会議員及び川辺町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、川辺町議会議員及び川辺町長の選挙における選挙公営の拡大について、新たに条例を制定しました。

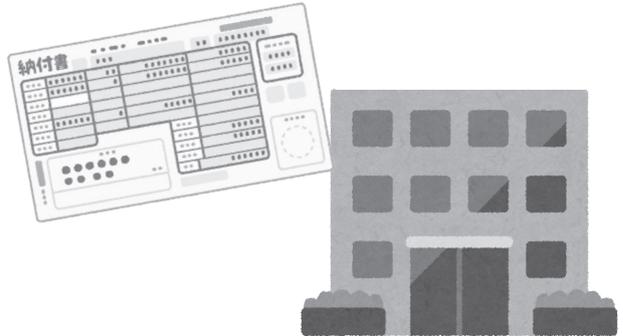
- 町議会議員選挙及び町長選挙に係る次の事項につき、条例により選挙公営(公費負担)の対象とすることにしました。
  - 選挙運動用自動車の使用
  - 選挙運動用ビラの作成
  - 選挙運動用ポスターの作成
- 町議会議員選挙におけるビラ頒布の解禁(上限枚数1,600枚)
- 町議会議員選挙における供託金制度の導入(15万円)



## 2 地方税法の一部改正に伴う延滞金の割合等の特例に係る関係条例の整備に関する条例

地方税法の改正に伴う「特例基準割合」の見直しによる用語の変更のため、次の町条例について所要の改正をしました。

- ・川辺町督促手数料及び延滞金徴収条例
- ・川辺町後期高齢者医療に関する条例
- ・川辺町国民健康保険高額医療費資金貸付条例
- ・川辺町介護保険条例
- ・川辺町法定外公共物の管理条例
- ・川辺町町営住宅管理条例
- ・川辺町公共下水道事業受益者負担に関する条例



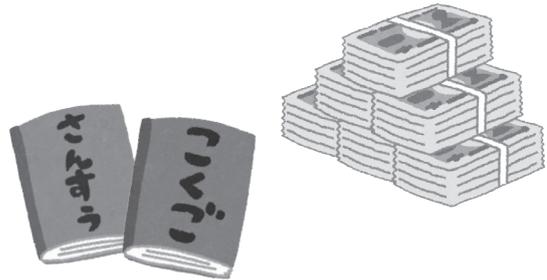
## PICK UP 2 各会計補正予算

一般会計では、追加の財政需要に対する予算の補正が行われました。

### 一般会計補正予算(第5号)の内容

#### ◆歳出

- ・ふるさと川辺応援事業費(3,980万6千円)
- ・まちづくり基金積立金(8,000万円)
- ・障害者総合支援等事業費(963万2千円)
- ・下水道事業補助金(1,186万6千円)
- ・町営住宅施設修繕料(150万円)
- ・教科書改訂指定教材購入(236万2千円)



#### ◆歳入

- ・普通交付税(6,161万7千円)(国)
- ・ふるさと川辺応援寄附金(8,000万円)
- ・財政調整基金繰入金(▲1,766万7千円)
- ・まちづくり基金繰入金(1,429万9千円)
- ・いきがい基金繰入金(▲1,992万円)
- ・環境整備基金繰入金(▲1,400万円)
- ・繰越金(2,946万6千円)

#### 【その他特別会計補正状況】

会計名	補正額
後期高齢者医療	206万8千円
介護保険	425万3千円
水道事業	154万8千円
下水道事業	1,186万6千円

## PICK UP 3 その他

### 川辺町と美濃加茂市との定住自立圏の形成に関する協定を変更することについて

美濃加茂市と締結している定住自立圏の形成に関する協定の全部を変更することについて、全会一致で可決しました。



# こんなことが決まりました。

## 令和2年第2回臨時会審議結果

件名	採決状況 (賛成：反対)	結果
専決処分の報告について《和解及び損害賠償の額の決定》	報告のみ	
専決処分について承認を求める件 《令和2年度川辺町水道事業会計補正予算(専決第2号)》	賛成8：反対0	承認
川辺町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町一般会計補正予算(第4号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町介護保険特別会計補正予算(第3号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町水道事業会計補正予算(第3号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町下水道事業会計補正予算(第3号)	賛成8：反対0	可決

## 令和2年第4回定例会審議結果

件名	採決状況 (賛成：反対)	結果
川辺町と美濃加茂市との定住自立圏の形成に関する協定を 変更することについて	賛成8：反対0	可決
川辺町議会議員及び川辺町長の選挙における選挙運動の 公費負担に関する条例の制定	賛成8：反対0	可決
地方税法の一部改正に伴う延滞金の割合等の特例に係る関係条例の 整備に関する条例	賛成8：反対0	可決
川辺町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成8：反対0	可決
川辺町選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町一般会計補正予算(第5号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町介護保険特別会計補正予算(第4号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町水道事業会計補正予算(第4号)	賛成8：反対0	可決
令和2年度川辺町下水道事業会計補正予算(第4号)	賛成8：反対0	可決
国土強靱化対策の推進を求める意見書	賛成8：反対0	可決



## 定例会最終日に意見書が提出され、 採決の結果、全会一致で**可決**されました。

### 意見書 国土強靱化対策の推進を求める意見書

近年の気象状況は、過去に経験のない想定外の降雨を観測するなど、全国各地で甚大な被害をもたらしている。令和2年7月の梅雨前線豪雨も想定外の降雨となり、県内でも甚大な被害となった。

当地域においても、美濃と飛騨をつなぎ社会経済活動を支える国道41号線で、道路決壊や国道と並行する一級河川飛騨川の増水による冠水などで、地域住民の生活や経済活動等に多大な影響をもたらし、安全・安心な道路の重要性を再認識したところである。

このような中、災害時に人命・経済・暮らしを守り支える重要なインフラの機能を維持できるよう、本町では県や近隣市町村と協力し、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を活用した基盤の強靱化に取り組んでいるところである。

しかし、気象変動の影響等により、激甚化・頻発化する自然災害に対する抜本的な対策を、3か年間で完了させることは到底不可能である。

安全・安心な道路は、私たちの日常生活を支える重要な基盤施設であり、また、高齢化の進む地方にとっては、社会資本整備がすべての社会経済活動を支えている現状である。

よって、国においては、こうした地方の実情を十分認識し、防災・減災対策を強力かつ着実に推進するため、下記の措置を講じるよう強く求める。



#### 記

- 1 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の継続と十分な予算を確保すること。また、補助対象事業の拡充を図ること。
- 2 地方が「国土強靱化地域計画」に基づく事業を着実に実施することができるよう、新たな財源を創設するなどして、必要な公共事業予算を十分確保するとともに、その配分に当たっては、社会資本整備が遅れている地方に影響が生じないように十分配慮すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年12月16日

岐阜県川辺町議会

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣



今聞きたいと  
こんなこと

# 一般質問

## 「一般質問」とは？

皆さんの生活に関わる大切な内容について、町議会議員が町政に関わる全てのことを問いただし、執行部の公式見解を引き出すことができる機会であり、住民からの重大な関心と期待をもたれる議員活動の1つです。

### 質問事項一覧

※質問順に掲載

4人の議員が質問、10人が傍聴しました。

質問番号	議員名	内容
1	井戸 三兼 議員 いど みかね	事業者への新型コロナウイルス感染症防止対策補助について
2		町長の進退について
3	佐伯 雄幸 議員 さえぎ ゆうこう	男性不妊治療費と不育症の助成について
4	市原 敬夫 議員 いちばら たかお	業務改善の取り組みについて
5	古川 政久 議員 ふるかわ まさひさ	令和3年度予算編成方針等について

※「議会だより」では、一般質問と答弁を要約してあります。全文は、町HPをご覧ください。  
<https://www.kawabe-gifu.jp/>

## 一般質問 1

産業環境課長

井戸三兼 議員

中小・零細事業者への支援について

実態を把握し、迅速に対応する

**Q** 11月に入り、新型コロナウイルス感染症の患者数は、さらに拡大し、岐阜県では、11月25日に「第3波拡大阻止」のために緊急対策が取られました。

町では、これまでに「川辺おうちごはん券」「かわべ応援商品券」「雇用調整助成金等申請代行補助金」「事業継続追い風助成金」等の事業を実施し、ある程度の効果を上げてきたと思われまます。しかし、第3波の全国的な猛威により、厳しい経営判断に踏み切らざるを得ない中小・零細企業も予想されます。

中小・零細企業に対し、新たな対策補助金を交付する考えはないか伺います。

**A** 全国的に感染が拡大し、第3波到来の認識も示されるなど、いまだコロナ収束の兆しも見えず、事業者においては長期化に伴う経営への影響が懸念されます。

中小・零細企業に対する新たな支援対策の必要性は認識しており、今後のコロナの拡大状況、事業者への影響、求められている支援を的確に把握することが重要と考えています。

現時点で、具体的な支援策は決まっていますが、常に国・県の動向を注視しつつ、商工会とも連携し、そのうえで事業者の切実な状況に寄り添った効果的な支援策を積極的かつ迅速に実施していきたいと考えています。



2 一般質問

井戸三兼  
議員

町長選への再出馬について

町長

まだ決意が固まっていない

Q 平成29年4月に行われた町長選において、5回目の当選を果たされてから、4年が経過しようとしております。

そこで、お尋ねします。

①残りの任期の間に、何を重点に取り組まれるのか。

②来年度、町長選を控えているが、ご自身の進退についてどのようなお考えか。

再出馬を考えているのであれば、その際の重点施策と川辺町の具体的将来展望をどのようにお考えか。

A ①第一にコロナウイルス対策です。経済的にダメージを受けておられる中小企業や労働者支援、経済活性化のための施策の展開、学生や児童生徒への支援など、必要な施策を適時的確に展開していきます。

第二に防災減災対策です。地域防災計画を見直すとともに、国土強靱化地域計画の作成を急ぎます。

第三に子育て・教育です。懸案の小学校統合計画については、2030年をゴールとして、住民への周知・基金の構築・小中一貫校の理念の確立・教育カリキュラムの立案等さまざまな問題が待ち構えています。

議員諸氏、町民の皆様のご意見を結集し、川辺町の大切な宝である子どもたちの教育の質を築くべく丹念に実行していきます。

第四に移住・定住です。人口減少が止まらない状況です。こうした中で空家改修補助金・定住促進助成金を交付し、移住定住人口の促進を図ります。

②川辺町が抱えている緊急かつ重要な事業があり、現在はそれらに全力で取り組んでいます。来年5月19日までが私の任期であります。現在考えがまとまっております。決意が固まり、心の準備ができましたらお伝えしたいと存じます。

町長

3 一般質問

佐伯雄幸  
議員

不妊治療に町の支援拡充を

健康福祉課長

国の動向を注視しながら検討したい

Q 日本では、実に5.5組に1組のご夫婦が不妊治療を受けているという報告があります。WHOによれば、不妊治療の原因は、女性側だけでなく、約半数は男性側にあるとされています。

女性向け不妊治療支援が、川辺町にあることは承知していただきますが、男性にも広げていただきたいと思っております。

また、妊娠はするもののお腹のなかで胎児が育たず、流産や死産を繰り返してしまう「不育症」で、授かった赤ちゃんを亡くしてしまう方がいらっしゃると思います。この「不育症」の治療にしても、費用が多額という現状があります。「不妊治療」「不育症」に対する町の考えをお尋ねします。

しており、令和元年度の申請数は、県が14件、市が9件、町村は0件でした。

菅首相は、2022年までに、男女ともに不妊治療の保険適用を目指しており、保険適用が実現するまでの間、助成事業を大幅に増額することを表明されました。

また、不育症の助成事業は岐阜県にはなく、県内3市町村が支援を実施しています。令和元年度の申請数は市で2件、町村は0件でした。本年、国の不育症に関する作業チームが、検査や治療の保険適用範囲拡大を柱とする支援策をまとめ、来年度新たな助成制度を創設する考えを示しました。

このような動向を注視しながら、当町の助成事業について検討していきたいと考えています。

A 男性不妊治療は、岐阜県が助成事業を実施しており、川辺町の方でもこれを受けられる状況になっております。このほか、県内では15市町村が支援を実施



4 一般質問

市原敬夫  
議員

経費削減につながる業務改善を

町長

全職員で業務改善に取り組む

Q

新型コロナウイルス感染症により、国も地方も税収が大きく減少することが予想され、令和3年度は大変厳しい予算編成となることが想定されます。

現状の町民サービスを低下させることなく、各事業を実施するには、経費削減につながる思い切った業務改善が必要と考えます。

そこで、お尋ねします。

①歳入が減れば歳出を抑制する必要があります。現在の業務を取捨選択し、必要な業務だけを実践することによって、経費削減のみだけでなく、職員の負担を減らし、やり甲斐を生む元ともなりますが、トップとして町長の取り組み姿勢を伺いたい。

②第6次行政改革で業務改善を進めています。さらに強力に進めるため、庁内に業務改善に特化したチームを作り、大所高所から改革を図る必要があると考えますがどうか。

A

①不断の業務改善は、公務員であれ必要不可欠であり、現状をより良い方向に改善していくためには、現場の担当者が、知恵を出し合い解決策を考えるポトムアップが必須だと思えます。また、役場全体・職員全体でムダを排除し、作業効率を上げ、チームの一体感によって、業務改善に取り組む必要があります。

職員が高いモチベーションを維持しながら、『町民の皆様のため』と意識付け、明るく開かれた役場を目指します。

②現在、既に実施している「改善提案箱」の機能をアップするため、町長はじめ職員全員に月1つの改善案を提出させるように変更します。その改善策を審査委員会で審査・決定し、実際の業務に導入していきます。

現行の第6次行政改革に加え、職員全員で業務改善に取り組んでいきます。

5 一般質問

古川政久  
議員

予算編成をどのように行っているか

総務課長

第5次総合計画に基づき予算を編成

Q

川辺町第5次総合計画に基づき策定された「実施計画」をたたき台に、現在、令和3年度予算編成が始まっていると思えます。なお尋ねします。

①予算編成過程の工程表を示されたい。

②どのような予算基本方針に基づき、予算編成をされるか。

③令和2年度決算見込みとの調整をどのように反映するか。

④実施計画に上がっている事業は、予定どおり予算に計上しているか。

⑤令和3年度予算の重点施策は何か。

⑥コロナ禍の現状を、どのように予算に意識したか。

A

①10月下旬には「当初予算編成方針」を策定し各課に通知し、各課から11月の予算要求期限までに総務課へ提出し12月下旬から参事、総務課長の査定を行い、年明け1月中旬から町長査定を行います。

②町の最上位の計画である「第5次総合計画」に基づき、諸施策の実施を念頭に予算要求を行うことを基本とし、国・県の予算編成の動向にも注視しています。

③当初予算査定時に、適時、令和2年度の執行状況、決算見込み、令和元年度決算額を参照し活用しています。

④実施計画に計上されている事業はできるだけ反映しています。

⑤「第5次総合計画」に基づく諸事業の推進を重要施策として、引き続き「子育て・教育」「防災・減災」「移住・定住」の関連施策や、新たな課題である「ウイズコロナ・ポストコロナ」「デジタル化の推進」にも取り組んでいきます。

⑥翌年度も、多方面において影響を受けることが想定され、主要財源である町税や地方交付税等も減収・減額が見込まれ、さらなる歳出予算の精査が求められると考えます。

# ま め 知 識

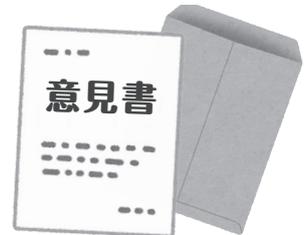
## 議会

### 「会期」ってなに？

議会が法的に活動を行う期間(開会日から閉会日まで)のことをいい、本会議初日の冒頭に議決により決定します。なお、議案などの審議が会期中に終わらない場合などは、議決によって会期を延長すること(会期延長)もできます。

### 「意見書」ってなに？

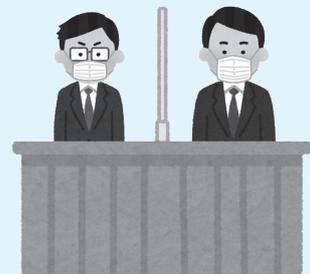
町の公益に関することについて、国の関係省庁などに対し、議会の意志をまとめて提出する文書のことをいいます。意見書は、議員が発案して本会議に諮り、審議の結果、議決された場合に議長名で関係機関などに提出します。



## 議場・委員会室で新型コロナウイルス感染症予防対策を実施

川辺町議会では、議会の開催に向けて、議場内等での新型コロナウイルス感染症予防のために対策を行っています。

6月定例会から検温・手指消毒やマスクの着用。第2回臨時会からは飛沫防止のため、議場・委員会室にアクリル板を設置。第4回定例会からは適宜休憩を取り議場の扉を開けて換気を行いました。また、議員席・傍聴席は隣り合う席を空けることで「密閉、密集、密接」の3密を防ぎ、新型コロナウイルス感染の拡大防止に努めています。



議場机・委員会机に飛沫感染防止アクリル板を設置

## お知らせ

### 次回 第1回定例会の予定

- 3月4日 定例会(初日)
- 5日 総務委員会
- 8日 総務委員会
- 9日 総務委員会
- 10日 総務委員会
- 11日 総務委員会
- 18日 定例会(最終日)  
一般質問

(※日程は都合により変更となることがあります)

### CATV 議会を動画で見よう

一般質問の様子をCCネットで放映しています。放映予定日は、定例会最終日以降の土曜日と日曜日です。具体的な日程等は、ケーブルテレビの地域情報番組で案内されます。皆さん是非ご覧ください。

### 👂 議会を傍聴しよう

新型コロナ感染防止対策のため、本会議・委員会の際にはマスクの着用と手指の消毒をお願いしています。また、傍聴希望者が多数の場合は、入場制限をさせていただく場合がありますのでご了承ください。

# 議会日誌 令和2年11月～3年1月

## 11月

- 2日 議会行政連絡会議
- 4日 地方自治連絡協議会
- 5日 川辺町防災会議
- 6日 議会行政連絡会議
- 17日 可茂町村議会第2回議長会
- 19日 まち・ひと・しごと創生審議会
- 20日 第3回国民健康保険運営協議会
- 24日 議会運営委員会・議会行政連絡会議
- 26日 第1回川辺町国土強靱化地域計画有識者会議
- 30日 第2回臨時会



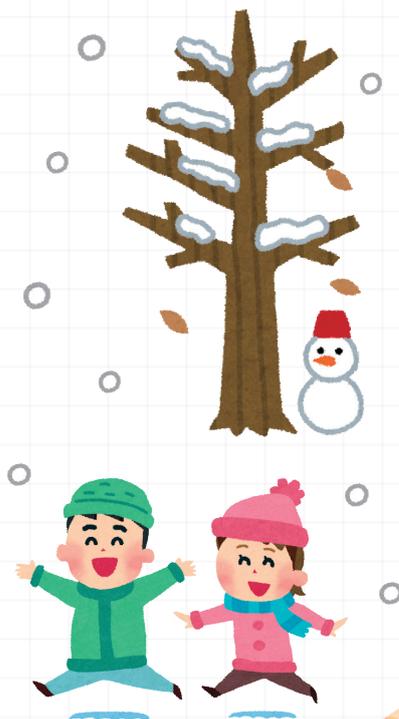
## 12月

- 2日 県町村議会議長会臨時総会及び第3回評議員会
- 4日 定例会（初日）・総務委員会
- 7日 総務委員会
- 11日 川辺町介護保険事業計画等策定委員会
- 13日 国道41号上麻生防災起工式典
- 16日 定例会（最終日）
- 21日 川辺町環境ポスターコンクール表彰式
- 23日 可茂地域一部事務組合第2回定例会
- 25日 議会報編集委員会



## 1月

- 4日 消防出初式
- 12日 議会報編集委員会
- 20日 議会報編集委員会



## 編集後記

今後も親しみやすい紙面  
づくりに取り組みます

昨今は、新型コロナウイルス感染症第3波の影響もあり、市民の皆様の生活様式も大きく変化し、今後の見通しも極めて不透明な状況にあります。

議会ではマスクの着用や手指の消毒、議場・委員会室では机上にアクリル板を設置し飛沫防止に努め、適宜、換気を行うなど緊張感ある定例会となりました。本日に一日も早い収束を願うばかりです。

第2回臨時会・第4回定例会では、令和2年度の各会計補正予算案件をはじめ、条例案件などについて審議をいたしました。今後、皆様と議会をつなぐ架け橋を目指して、編集委員一同親しみやすい紙面づくりに取り組んでまいります。

町政や町議会に関心を持っていただく一助になればこんなに嬉しいことはありません。

T・S

議会だより・議会全般に対するご意見やご感想がございましたら、FAX、メールにてお寄せください。

FAX : 0574-53-2374

メールアドレス : gikai@kawabe-gifu.jp